



2018年10月11日

各 位

会 社 名 株式会社セイヨー
 代表者名 代表取締役社長 飯塚 周一
 (コード番号2872 東証第2部)
 問合せ先 取締役経営企画室長 田辺 俊秋
 TEL 025-386-9988

第2四半期業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2018年5月17日に公表いたしました2019年2月期第2四半期累計期間（2018年3月1日～2018年8月31日）の業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想との差異について

2019年2月期第2四半期(累計)業績予想数値との差異（2018年3月1日～2018年8月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想 (A)	2,350	40	50	30	73.26
実績値 (B)	2,561	96	106	87	214.31
増減額 (B-A)	211	56	56	57	
増減率 (%)	8.9	140.8	113.0	192.3	
(ご参考) 前期実績 (2018年2月期)	3,645	△79	△44	12	30.41

2. 差異が生じた理由

第2四半期累計期間につきましては、当社の得意とする氷菓製品の販売強化を図り、かつ最需要期である夏季期間においては連日の猛暑となったことなどにより、主力のアイスクリーム販売及びOEM製品（相手先ブランド名製造）の受注が堅調に推移いたしました。損益面については、繁忙期に向けた増産態勢により製品の運搬費及び支払保管料が大幅に増加したものの、新潟工場における製造ラインの機械メンテナンスの強化により、工場の稼働率が順調に推移し生産性が向上した結果、売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益ともに当初予想を上回る結果となりました。

なお、2019年2月期の通期業績予想につきましては、「(訂正)2018年2月期決算短信〔日本基準〕(非連結)の一部訂正について」(2018年5月17日付)にて公表いたしました業績予想から変更はありません。

※上記の業績予想等に関する記述につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成されており、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上